補足　トンキロ法によるエネルギー使用量の算定に関して

第２表　エネルギー使用量と密接な関係を持つ値

	年度	対前年度比（%）
エネルギー使用量と密接な関係を持つ値 （名称：　　）（単位：　　）	①	

第３表 エネルギーの使用に係る原単位

	年度	対前年度比（%）
原単位＝ エネルギーの使用量（原油換算kl）（②） ／ エネルギーの使用量と密接な関係をもつ値（①）		

第４表　複数の種類の値を用いてエネルギーの使用量と密接な関係をもつ値を算定した場合の算定手法、エネルギーの使用に係る原単位の算定方法を変更した場合の理由

第５表　過去５年度間のエネルギーの使用に係る原単位の変化状況

	年度	年度	年度	年度	年度	５年度間 平均原単位変化
エネルギーの使用に係る原単位						
前年度比（%）		Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	

第６表　過去５年度間のエネルギーの使用に係る原単位が年平均１%以上改善できなかった場合（イ）又はエネルギーの使用に係る原単位が前年度に比べ改善できなかった場合（ロ）の理由

（イ）の理由
（ロ）の理由

備考　（イ）及び（ロ）共に該当する場合、双方記載すること。

第７表 エネルギーの使用の合理化に関する判断の基準の遵守状況

対象項目				
取組方針の作成とその効果等の把握	取組方針の策定 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 実施せず	エネルギー使用実態等のより正確な把握 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 実施せず	エネルギー使用実態等の把握方法の定期的確認 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 実施せず	責任者の設置 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 実施せず
	社内研修体制の整備 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 実施せず			
輸送方法の選択	鉄道及び船舶の活用の推進 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 該当なし □ 実施せず	高度な貨物の輸送に係るサービスの活用 □ 実施中 □ 今後実施 □ 検討中 □ 該当なし □ 実施せず		